



# 山際つとむ 議会レポート

## 年頭にあたって

昨年は九州の熊本地方を震源とする最大震度7の地震が2回発生したほか、東北の太平洋側で初めて台風が上陸、さらに年末には糸魚川市で失火が原因であるものの風の影響により144棟が焼損するなど災害が続出しました。一方で、リオデジャネイロオリンピックにおいて日本代表選手団は41個のメダルを獲得し、前回ロンドン大会を上回る史上最多記録を達成したことに加え、パラリンピックでも、ロンドン大会を上回る24個のメダルを獲得するなど明るいニュースもありました。

そんな中、国内の情勢に目を向けてみますと、アベノミクスの効果は地方において全く見られず、現政権は数に物を言わせ年金カット法案などの強行採決を繰り返し、国民の生活を脅かすばかりです。

バブル景気とは言わないものの、少なくとも平穏な生活ができるような社会にすることが一番急がれることであり、何か感じられる1年となるよう全力を尽くしてまいります。

## 9月、12月定例会で一般質問

9月定例会と12月定例会にて一般質問に立ちました。市内各区で次々と開設されている子ども食堂に関する件と、新バスシステムが開業し1年を経過したことから、今後の事業を効果的に推進するための手法について問うたもので、主な質問内容と答弁は以下のとおりです。



### <子ども食堂について> 9月定例会

**問** 近年、全国的に急速な広がりを見せている子ども食堂は貧困対策として食事の提供の他、孤食の防止、居場所の提供による交流、学習支援、悩み事相談、食育の推進など様々な事情に対応した形で運営されている。このことは『地域の茶の間』と同様に、地域・世代間の交流、コミュニティーの醸成に大きく寄与できるものと思われることから、今後の望ましい関わり方についてどのように考えているか伺う。

**答** 実態としては、貧困世帯の子どもや保護者に限らず、地域のお年寄りなども対象に活動していることもあり、『地域の茶の間』などと同様に、多世代交流の場として地域の絆づくりにもつながることが期待されることから地域の意向を踏まえながら可能な支援を行って行く。

### <新バスシステムについて> 12月定例会

**問** 定時性、速達性については開業当初に比べかなり改善されてきていることは理解できるが、新潟駅連続立体交差の進捗状況や青山結節点における最終形が今後の事業推進について重要と考える。運行時間に対し回送による時間ロスがあるなど、これらの解消にはバス待機場所の整備や回送路の道路拡幅などが必要であると考えているが、どのように対応していくのか。

**答** 新潟駅については平成34年度の交通広場整備に伴い、バスの待機場所については南口にある施設に加え、関係機関と調整し整備する予定。青山結節点の今後の整備方針については、路線の配置や現地の交通流動の状況を把握するとともに、バス運行の効率化といった点も踏まえ、道路管理者や交通管理者、運行事業者など関係者と協議しながら、位置や規模、形態などについて検討を進め、できる限り早期に改善するよう取り組んでいく。

## 第8回議会報告会を開催

11月1日から25日の間で、第8回議会報告会を市内8区で開催しました。



今回は、大学、農業大学校および高校の学生・生徒（北・東・中央・江南・西・西蒲区）や青年会議所の会員（秋葉・南区）の皆さまと、「新潟市のまちづくり」をテーマに意見交換を行いました。

意見交換は、本市における今後のまちづくりの課題である、(1) 少子化対策、(2) 人口流出、(3) 今後の医療と介護のあり方、(4) 中心市街地の活性化、(5) 地域産業の振興、(6) 農業政策、(7) 雇用、(8) 公共交通のあり方の8項目の中から議題を選択して行い、その結果、出された意見や目指すべき方向に対する取り組みなどについて発表しました。

私は北区で新潟医療福祉大学の学生さん達とワークショップを行い、入った班では「人口流出」をテーマにディスカッションを行いました。若い世代の感性を否定すること無く対話することは、こちらにとっては新鮮で刺激にもなります。

発表では単なる報告だけでは無く、就職も決まり新潟に残る事を決意した生徒さんが今後何をすべきかまで話してもらえた事が大きな収穫でした。

なお、次回第9回議会報告会は1月28日から2月5日までの間に開催されます。市民の方の傍聴も可能ですので日程をご確認の上、各会場にお越しください。

# 会派で市長に予算要望を提出

昨年11月29日に所属する会派「民主にいがた」議員団で平成29年度予算編成にあたっての要望書を篠田市長に提出しました。



篠田市政4期目のスタートから2年が経過し折り返しとなりました。超少子高齢化の進展・生産年齢人口の減少が本格化している中、新潟の可能性を最大限切り開くまちづくりを期待するとともに、諸施策推進の土台を確固たるものにするための更なる行財政改革と市職員の意識改革を進めていくことを求め、10分野85項目に亘って要望しています。

主な要望事項は以下の通りです。

- 人工知能（AI）、ビッグデータなどを活用した産業への投資を促すための施策を積極的に講じること。
- 市民の健康寿命延伸のため、日常生活の中で健康増進が図れるよう、未来ポイントやにいがた元気アップサポーター事業を推進すること。
- 要望の多い自閉症児童の短期入所事業所の拡充、強度行動障がい者や精神障がい者向けグループホーム等の更なる拡充に努めること。
- 保育士の労働環境の改善と潜在保育士の再教育、職場復帰への支援を丁寧に進めること。
- 給付型の奨学金制度の導入を検討すること。
- 『妊娠・子育てほっとステーション』でワンストップ対応ができるよう窓口のスキルアップと各部局との連携を強化するとともに、マタニティナビゲーターを全区に配置すること。
- 性、国籍、価値観、障がいやLGBT等セクシャル・マイノリティへの多様性を尊重し、あるゆる人が活躍でき偏見の無い社会を目指す取り組みを推進すること。
- 本市で実施している鳥屋野潟周辺植生調査の結果が、今後新潟県が進める鳥屋野潟整備に活かされるよう連携を図ること。
- 高齢ドライバーが加害者となる事故が急増していることから自動車の運転に不安を感じる高齢者の移動手段の確保とともに、免許証返納者に対する優遇制度についても検討すること。
- 2019年の新潟港開港150周年に向け、機運醸成を図るイベント等を積極的に展開すること。

# 12月定例会にて

## 補正予算に対する附帯決議案を否決

平成28年12月議会定例会が12月2日から22日の日程で開催されました。

市長提出議案は人事案件を含めすべての議案が同意・可決されました。しかしながら議案第156号新潟市一般会計補正予算における中央区役所のNEXT21への移転整備費用として計上された13億5,700万円について、総務常任委員会での採決は可決すべきものとして決定したものの、「市民理解が得られる契約内容となることを求める。」として委員会提案による附帯決議案が上程されました。大切な税金による歳出を少しでも減らそうという趣旨は分からないわけではありませんが、そもそもこの金額は不動産鑑定額に応じた金額を上限とし交渉を行うとしたもので、このことに疑義があるならば議案自体を徹底的に審議すべきであり、附帯決議として提案するには妥当性に欠けると言わざるを得ません。特に、反対討論にもあった「これから新潟市に協力してまちなかの活性化に貢献したいとしている当該事業者の思いに議会側から冷や水を浴びせ、市との関係を一方的に踏みにじることになり、その結果交渉がこじれるようなことになれば、もはやこれは議会だけの問題では済まなくなる恐れも生じる。」とした意見は真っ当であり、反対した結果、反対多数で否決されました。

その他一般議案について、所属する環境建設常任委員会で指定管理者の指定が審議されましたが、極めて小規模な業務内容であるにもかかわらず、必要性が疑問視される評価項目があったこと、また「民間活力の導入」の名のもと、指定管理者に過重な負担を強いる恐れもあることから、評価項目と業務内容を併せ改善するよう要望しました。

請願・陳情については、これまでと同様BRT関連について事業・計画を抜本的に見直すことを求め陳情2件が提出されました。何れも反対多数で不採択となりましたが、この度の一般質問にもある通り、私自身は推進派でも反対派でもなく、市民説明を確実に行的理解が得られるとともに利用者の利便性向上につながる事業となるよう、是々非々の立場で議会において監視していきます。

## あとがき

9月定例会、12月定例会と続けて一般質問を行いました。事前にFacebookなどで事前告知した結果が多くの方々から傍聴においていただきました。それでも議場の傍聴席が満席になることは稀で、もっともっと市民の皆様から関心を持って頂かなくてはなりません。傍聴するだけでも立派な政治参加であると考えます。議場だけではなく、各種委員会も傍聴可能ですので皆様お気軽にお越しください。

発行／民主にいがた 山際 務 （この議会レポートの発行には政務活動費を使用しています。）

市議会会派控室／〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602-1

TEL 025-226-3476 FAX 025-211-4411

山際務事務所／〒950-0941 新潟市中央区女池6丁目2番12号207

TEL 025-285-2106 FAX 025-285-2026

E-mail: tsutomu-y@heart.ocn.ne.jp

URL: http://tsutomu-yamagiwa.com/

山際つとむ

検索

